

研究実施のお知らせ

2021年1月19日 ver.1.0

研究課題名

皮膚筋炎の皮膚における melanoma differentiation-associated gene 5 の発現の検討

研究の対象となる方

過去に島根大学医学部附属病院で皮膚筋炎と診断され、検査を受けられた方

研究の目的・意義

皮膚筋炎という病気は、まれな疾患ですが、さらに患者さんの血液の中に認められる抗体の種類によって細分化され、それぞれ異なる病状や経過を取ることがわかってきました。しかしながら、これらの抗体が、どのように病状に関係しているかは、まだ分かっていません。それらを解明することが今後の治療にもつながる可能性があります。

研究の方法

この研究の方法は、以前に病気を診断する時に病理検査のためとらせていただいた（生検）皮膚の組織の残りを用います。あらたに、患者さんから新しい検体を研究のために採取することはありません。

この皮膚の組織を用いて、抗体が反応する物質（タンパク質）が多く発現していないかどうかを研究室で調べる研究です。また、性別、年齢、血清抗体値、合併病変の有無などの臨床情報をカルテから収集します。

病理標本を研究用に取り分けた後は、すべてこの研究のために新しく付けられた番号で管理されますので個人情報外部に漏れることはありません。性別、年齢、血清抗体値、合併病変の有無などの臨床情報をカルテから転記しますが、転記した後は、研究のために新しく付けられた番号によって管理し、氏名、住所、電話番号、カルテ番号、イニシャル、生年月日などを使用することはありません。カルテの番号と研究のために付けられた新しい番号表は作成しますが、上記の情報と別個の鍵のかかる場所で管理します。外部に漏れることがないように研究責任者が厳重に管理します。

研究の期間

2021年2月（研究許可後）～2023年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部附属病院 膠原病内科が行います。

研究責任者（研究で利用する試料（検体）・情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院 膠原病内科 村川 洋子

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院

膠原病内科／難病総合治療センター 教授 村川 洋子

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2196 FAX 0853-20-2196